



大分中央地域まちづくりビジョン 概要

1. 地域まちづくりビジョンとは

わが国は、急速に少子高齢化が進み、本格的な人口減少社会を迎える中、大分市においても、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域の活力維持や地域コミュニティの希薄化など、さまざまな課題が懸念されています。これらの課題解決のためには、行政に地域の実情や意向等を的確に把握していただき、市政への反映に努めることが必要と考えております。

このような状況を受け、地域の活力維持・増進を図ることを目的として、市内13地域において、各地域の代表者で構成する「地域ビジョン会議」を平成29年5月に設置し、それぞれの地域の現状と課題などの議論を行い、地域の将来像である「地域まちづくりビジョン」を平成30年6月に策定しました。

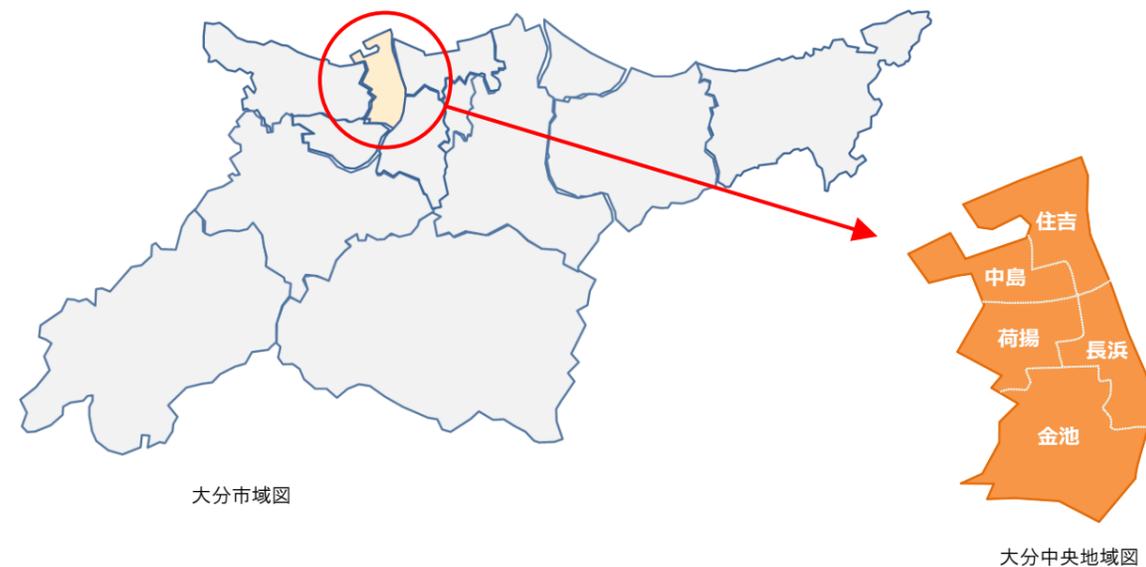
大分中央地域ビジョン会議で取りまとめた「大分中央地域まちづくりビジョン」について、大分市長に提言いたします。

市内13地域における地域ビジョン会議

大分中央地域	大分東部地域	大分西部地域
大分南部地域	南大分地域	鶴崎地域
大南地域	穂田地域	大在地域
坂ノ市地域	佐賀関地域	野津原地域
明野地域		

2. 大分中央地域の対象校区

大分中央地域まちづくりビジョンは、金池・荷揚・長浜・中島・住吉の5校区を対象としています。



3. 大分中央地域まちづくりビジョンの概要

大分中央地域まちづくりビジョン

大分中央地域ビジョン会議
平成30年7月

大分中央地域まちづくりビジョンの概要

第1章 地域の特性

- 1 地理的特性
- 2 地域の歩み、歴史・文化的特性

第2章 地域の現状

- 1 土地利用の状況
- 2 観光・産業
- 3 地域内の公共施設
- 4 避難所・津波避難ビル
- 5 市民による協働のまちづくりの取組

第3章 人口推移と将来推計

- 1 大分市の人口推移と将来推計
- 2 大分中央地域の人口推移と将来推計
- 3 大分市の人口ビジョン

第4章 地域の課題分析

- 1 SWOT分析による地域の現状分析
- 2 地域の将来に向けた魅力・課題の整理

第5章 地域のあるべき姿(将来像)

大分中央地域の将来像(コンセプト)

第6章 将来像の実現に向けた取組

- 1 これからのまちづくりに向けた市長への提言
- 2 提言に基づく提案事業の一覧
- 3 まちづくりの役割分担
- 4 まちづくりの整理図・将来図

地域ビジョン会議の中では、大分中央地域の将来に向けた魅力・課題の整理を行い、地域のさらなる発展のために、地域のあるべき姿(将来像)を設定し、その実現に向けた事業の提案や役割分担を行いました。

3-1. 地域の将来に向けた魅力・課題

大分中央地域が誇る魅力

1. 基盤整備が整った利便性の高い生活環境
2. 緑豊かでにぎわいあふれる商都
3. 歴史・文化資源に恵まれ施設も充実した教育環境

大分中央地域が抱える課題

1. 地域の将来を担う人材不足
2. 中心市街地とその周辺エリアでの地域差
3. 恵まれた観光資源の活用・PR不足

3-2. 大分中央地域の将来像(コンセプト)

歴史・文化と商都のにぎわいが融合する回遊性の高いまちを、幅広い世代・地区で育む中央地域

将来像への思い

大分中央地域は、都心型の居住環境と、歴史・文化および商業圏が融合した地域です。また、それぞれ特徴を持つ金池・荷揚・長浜・中島・住吉の5校区に、幅広い世代が居住し、行き交うまちです。

地域全体の回遊性を高め、よりにぎわい・活力あるまちを地域住民一体となり、育んでいこうという思いで将来像を決定しました。



大分中央地域まちづくりビジョン 概要

3-3. これからのまちづくりに向けた市長への提言

これまで、地域まちづくりビジョン策定の取組を通じ、改めて自分たちの住む地域を見直すとともに、魅力あふれ活かに富んだ地域をつくるために、地域と行政が一緒になってどのような取組を進めていくべきか議論を深めてきました。

今後、将来像実現に向けて地域と行政が一緒になって各種取組を進めていくにあたって、以下のとおり市長に提言いたします。

提言1：地域全体の回遊性の向上

本地域は、住民だけでなく、通勤・通学者や観光客など様々な人が行き交う地域です。また、中心市街地の回遊、大友氏遺跡や大分城址公園を含む歴史観光ルート、その他碩田学園や公設地方卸売市場を含む広域の回遊など、多様な回遊ルートが存在します。だれもが地域全体の回遊性が高いと感じる、訪れても楽しい快適なまちづくりを求めます。

提言2：コミュニティの深化

コミュニティの活性化のためには、住民同士の交流を深める仕掛けが必要です。特に、若者を巻き込んだ取組を進めることで、次世代を担うリーダーを育成することが重要です。

提言3：安全・安心なまちづくり

にぎわいと活力ある地域は、誰もが安心して暮らせる安全で安心な社会が下支えとなって成り立つものです。地域の防災組織体制を強化し、避難場所の整備をするなど、万が一の災害時にも対応できる環境づくりを求めます。

3-4. 提言に基づく提案事業(役割分担を含む)の一覧

地域ビジョン会議では、前段の提言に基づき、今後取り組むべきことについて、検討を行いました。

提言1：地域全体の回遊性の向上

①回遊性の向上のためのルート整備

1. 周遊観光ルートの整備

大分城址公園・大友氏遺跡を結ぶ周遊観光ルートとして、遊歩公園及び開通した中島錦町線を活用する。そのためには、分かりやすい彫刻の案内等の設置や、公園内の遊歩道・トイレの整備等を行い、安全で楽しく散歩ができる環境をつくる。また、合わせて、外堀西尾線を整備することで祝祭広場へルートをつなげる。

2. 鉄道残存敷の活用

大分駅から大友氏遺跡までを歴史・文化に触れられ、徒歩だけでなく自転車も可能な回廊とする。

3. 歩いて楽しいまちづくり

大分駅～鉄道残存敷～大友氏遺跡～大分城址公園をめぐる遊歩道や自転車道など、大分の歴史に触れる散策ルートとして整備するとともに、徒歩での散策を補完するため、循環バス等の公共交通機関の利便性向上が必要。合わせて、公募等により、親しまれるルート名をつける。

4. バランスのとれたまちづくり

狭隘道路の解消など都市基盤をバランスよく整備する。

②拠点となる施設の整備

1. 遊歩公園の整備・活用

遊歩公園はまちなかの主要な動線に資するべきものであり、また、歴史・文化的な背景を持ち合わせた公園である。現在は、インフラ整備ができておらず公園がうまく活用されていないため、構造面も含め抜本的な検討をする必要がある。

2. 大分城址公園の整備・活用

歴史・文化を伝える観光の拠点として整備・PRを行う。大手公園との一体的な利用も検討する。

3. 大友氏遺跡歴史公園の整備・活用

来街者だけでなく地域住民も歴史が学べる施設として整備・活用する。

4. 祝祭広場の整備・活用

地域住民と来街者が集う広場として整備し、にぎわいや地域交流の拠点とする。

5. 荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用

荷揚町小学校跡地を民間活力も活用した複合施設に整備する。
中島小学校跡地に、子どもも高齢者も利用でき、屋内外で遊べる総合運動公園を整備する。

6. 公設地方卸売市場の利活用促進

生鮮食品等の流通拠点であり、広大なスペースを持つ市場のメリットを生かして、民間活力も活用しながら、水産部門の市民感謝デーの復活等イベントや広報事業を行い、地域北部にもにぎわいを創出する。

7. 観光施設の誘致

子どもの育成に寄与し、収益性確保もでき観光目的にもなるような魅力的な歴史・文化学習施設を、低未利用地等に誘致する。

③回遊ルートの活用

1. 歴史・史跡を生かした観光の促進

古代の豊後国府、中世は大友氏、近世は府内城と、地域内にさまざまな時代の歴史・文化が存在する。それらを分かりやすくストーリー化し、観光ルートとして紹介・多言語での情報発信を行う。



大分中央地域まちづくりビジョン 概要

2. 歴史・史跡を生かした観光ツアー

官民一体となった受入体制をつくり、市の名所・史跡を巡るツアーを実施する（県外観光客・インバウンドも対応）。合わせて、ボランティアガイドを育成する。

提言 2: コミュニティの深化

① 多世代交流にむけた取組

1. 荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用(再掲)

荷揚町小学校跡地を、中央公民館機能やこどもルーム等に利用できる複合施設に整備し、地域交流の場とする。

中島小学校跡地に、子どもも高齢者も利用できる総合運動公園を整備する。

2. 若者が地域行事に参加できる体制づくり

「青年部」などの肩書をつけることや、「市民いっせいごみ拾い」などへ学校と連携しての参加の呼びかけ等を行い、必然的に参加する仕組みと雰囲気をつくる。

3. 地域の伝統行事の活用

校区・世代間の交流やにぎわいの創出に、伝統行事を活用する。たとえば、個別に実施している蛭子祭について、実行委員会を設立し「六蛭子祭」として復活させ、商業施設とも連携したイベントへ広げる。また、イベント実施には祝祭広場を活用して地域内外に発信する

4. 史跡サポーターの育成

古墳や大友氏遺跡など豊富な史跡があるので、子どもに歴史を教え、子どもが案内できるような環境をつくる（外国人観光客にも対応できるように）。

5. 子ども食堂の運営

校区ボランティアを中心として校区社協・自治会等が連携し、食堂の運営のほか読み聞かせ等のイベントを実施し、子どもも運営に参加してもらう。子どもだけでなく一人暮らしの高齢者等も交え多世代の交流を深める。

② 次世代の地域リーダー育成

1. 次世代の地域リーダー育成

地域リーダーとなるにはまず地域に入ることが重要なので、親子で森の散策など、若い人や子どもを対象とした地域行事を増やし、参加を促進することできっかけをつくる。

小学校高学年・中学生・高校生を対象として、校区単位で地域の魅力・課題発見ワークショップを開催する。

提言 3: 安全・安心なまちづくり

① 子どもを中心とした防災・防犯体制の強化

1. 防災・防犯意識の向上

ホルトホール大分などを利用して地域・行政一体となって全市一斉防災訓練を行い、子どもと一緒に避難場所の確認等を行う。合わせて、防犯の知識を学ぶ取組を行う。

2. 災害情報の共有システムづくり

災害情報などを行政、地域、学校、保護者が共有できるシステムを構築する。

3. 若い防災リーダーの育成

高齢者のみが防災訓練や計画を行っているため、地域と行政が連携して、高齢者と小学生と一緒に地域を回るなど、若い人の参加を促進する活動を行う。

② 防災施設・ルートの整備

1. 荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用(再掲)

荷揚町小学校跡地を、中央公民館機能等のほか防災機能も有した複合施設に整備する。

中島小学校跡地に、避難場所としての活用も見据えた総合運動公園を整備する。

2. 避難しやすいルート整備

子どもたちの登下校中に津波警報が発表された場合等、緊急の避難をスムーズに行うため、避難所・津波避難ビルおよび避難ルートの整備を行う。

まちづくりの役割分担

1. 地域全体の回遊性の向上

① 回遊性の向上のためのルート整備

周遊観光ルートの整備 鉄道残存敷の活用 歩いて楽しいまちづくり バランスのとれたまちづくり

私ができること	地域でできること	行政に望むこと
<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの周知、参加 ・ イベント等へ参加 ・ ボランティア等へ参加 ・ 観光ルートの提案 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルート周辺の美化活動 ・ ボランティア組織の運営 ・ 大分駅等で観光案内 ・ ウォーキングコース等の提案 ・ イベント企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・ パンフレット作成やホームページ等、観光ルートの広報 ・ 観光スポットの案内板整備 ・ 残存敷を活用した広場等の整備 ・ ルートに係る基盤整備 ・ LRT や自動運転車両など、新たな公共交通の調査、研究



大分中央地域まちづくりビジョン 概要

②拠点となる施設の整備

遊歩公園の整備・活用 大分城址公園の整備・活用 大友氏遺跡歴史公園の整備・活用
祝祭広場の整備・活用 荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用 公設地方卸売市場の利活用促進 観光施設の誘致

私ができること	地域でできること	行政に望むこと
<ul style="list-style-type: none"> 地域のみなさんにイベント参加等の働きかけ 施設運営への意見 イベントの提案 	<ul style="list-style-type: none"> 遊歩公園のあり方について検討 活用について意見交換会の実施 イベント実施の組織設立 清掃ボランティア活動 住民交流会の開催 市場や観光施設の検討会への参加 	<ul style="list-style-type: none"> 公園の整備を検討、実施 イベント、講座等へ講師派遣 ホームページ等で地域活動の紹介 市場や観光施設の可能性調査、検討会議等の実施

③回遊ルートの活用

歴史・史跡を生かした観光の促進 歴史・史跡を生かした観光ツアー

私ができること	地域でできること	行政に望むこと
<ul style="list-style-type: none"> 大友氏、府内藩等の歴史学習 ツアー参加へ働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史をつなげたストーリー作り ツアー客の受入体制整備 市場や観光施設の検討会議へ参加 	<ul style="list-style-type: none"> ストーリーに基づいた事業実施、情報発信 ツアーの構築、情報発信

2. コミュニティの深化

①多世代交流にむけた取組

荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用(※再掲) 若者が地域行事に参加できる体制づくり
地域の伝統行事の活用 史跡サポーターの育成 子ども食堂の運営

私ができること	地域でできること	行政に望むこと
<ul style="list-style-type: none"> 運営の補助 自治会や学校への呼びかけ 実行委員会の設立 史跡サポータースキルの学習 子どもへの周知 ワークショップの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会や子ども会等連携した活動の実施 自治会だより等を通じた行事参加の呼びかけ 商店街等と連携した行事実施 史跡見学ルートを作成 子ども食堂の運営サポートや子ども食堂の開催場所の調整 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページなどでの活動の情報発信 学校サイドへの行事協力要請 地域行事に対し補助金等の活動支援

②次世代の地域リーダー育成

次世代の地域リーダー育成

私ができること	地域でできること	行政に望むこと
<ul style="list-style-type: none"> アイデア提案 講師紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 行事の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 行事のサポート、情報発信

3. 安全・安心なまちづくり

①子どもを中心とした防災・防犯体制の強化

防災・防犯意識の向上 災害情報の共有システムづくり 若い防災リーダーの育成

私ができること	地域でできること	行政に望むこと
<ul style="list-style-type: none"> 訓練の参加呼びかけ 訓練の運営補助 	<ul style="list-style-type: none"> 自治会等連携し訓練の実施 リーダー育成に向けた活動の企画 災害時の助け合い体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練等への参加の呼びかけ、情報発信 避難マップ作成 地域と連携したシステム整備

②防災施設・ルートの整備

荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用(※再掲) 避難しやすいルート整備

私ができること	地域でできること	行政に望むこと
<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練への参加 子どもへ避難ルート周知 	<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練の実施 避難ルートマップの作成 避難場所等の提供 避難場所の情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所等の確保 ルートマップ作成に係る支援 避難場所、ルートの情報発信

3-5. 提案事業の整理図(地図)

